

新年のごあいさつ

学校長 狩野賢司

新年、明けましておめでとうございます。

皆様におかれましてはお健やかに新しい年を迎えられたことと思います。本年もどうぞよろしく願いいたします。

冬休みはお正月など、お子様と楽しいときを過ごされたことと思います。子どもたちも新しい年を迎えて、願いや目標を新たにしたのではないのでしょうか。そんな願いが叶い、目標に少しでも近づくことのできる、良い年になることを願っております。

お正月には、赤い実のなるマンリョウやセンリョウが縁起物としてよく飾られます。昔の日本では、この時期には花が少なかったからでしょう。しかし、この寒い時期に花を咲かせ始める植物もあります。ロウバイもその1つです。黄色やクリーム色の、蠟のような光沢のある花を、冬から春にかけて咲かせます。寒気の厳しい道を、首をすくめて歩いていると、時々ロウバイの芳しい香りが流れてきます。その香りがすると、寒くて縮こまっていたような気分がほぐれ、もう少しすると春がやってくることを感じさせてくれます。そんなふうにならずに春めいてくる三学期がはじまりました。

三学期にはお別れ音楽会が開かれます。各学年の合唱や合奏が今から楽しみです。そして、6年生のオペレッタ、どのような内容で、みんながどんな力演を見せてくれるか、どんなオリジナルな曲を聴かせてくれるのか、時期が近づくにつれて期待が高まっています。

三学期の活動を通して、生活団などを牽引する学校のリーダー役が5年生へと移っていきます。6年生は卒業、そして中学校という新しいステップを踏み出します。1年生から4年生は、春に入学してくる新入生たちを温かく迎える心構えをしてほしいと思います。それぞれの子どもが充実した、新たな年の始まりに相応しい三学期になるよう教職員一同頑張っていきたいと思います。

また、来る1月23日（土）に、本校で全国公開研究発表会を開催いたします。開催にあたりましては、多くの皆様にご支援、ご協力をいただくこととなりますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。今回の研究発表会は二部構成になっており、近頃話題になることの多いアクティブラーニング、そして国際バカロレア教育に関するパネルディスカッションの予定です。

最後になりましたが、今年一年が皆様にとってより良い年になりますよう、心よりお祈り申し上げます。